

【成年少女女子共通4×百転決勝】北海道の3走・福島千里(中央)がアンカー・寺田明日香(左手前)にバトンを渡 し、大きな声を掛けて背中を押す

最強メンバー ・加納由梨、

夕張

年の冬はしっかりと鍛

来シーズンは本領を発揮

できそうだ。

オンズカップ2000

昨年優勝のとかち帯広F

Bの2チ

シーズンだったが終わり

両グループー位に

戦で最高の結果を出り

ナなどで出場、

優勝は福島のほか、ボウリング少年男子個人戦の山中涼(池田高

3年)、

銃剣道少年男子(

 $\overline{\mathbb{I}}$ 

回の優勝メンバー、福島四百パリレーは、過去2

イムで頂点に立った。

最終戦飾り、最高

0)

笑み

成年少年女子共通4×

決勝まですべてトップタ やり直しとなったが、1 ーの北海道が、予選から スタートはファウルで

スタートはファウルで ・寺田が後続を一気に突

き放してフィニッシュ。

福島も昨年はけがで

【とかち帯広FC-B】

剛志 冬夢 須藤

6 6 SSJr プログ

太地 6

青木 瑠唯 6

小笠原健城 6

恒貴 松 料 主 売

勇汰 舞樹 6

小田新紀 竹本良平

松村克信 喜多進

神崎

富田 高木 山吉川 久保 泰樹 虎貴 共

松浦

皆上 弦輝 にバトンをつなぎ、4走い風、3走・福島と滑らから好スタート。2走・北

ため大会記録更新こそな

時まで、帯広後楽園球

校で選手・指導者として活 76)へ。いる。卒団生は管内外の高 68、0155・34・84

西22南5ノ4)

を14日午前9時から午後3 を対象にした1日体験入団 ら来年度の中学1年生まで

今季けが抱え苦しんだ福島

十里(北海道ハイテクノ

体戦)

の梅津大和一ひろか



## 秋田 秋田 わか杉国体

る。 馬術競技少年標準障害飛越 1 牛の国体は大分県で開かれ はか4競技で入賞した。 競技の半田佑介 の高校生3人で、この 大野篤志、宮木宗久) (白樺学園高3年) (帯農高3

(北翔大4年)、今大会南商高出)と北風沙織口ジー専門学校1年―帯 部高1年)と最強メンバ の少年女子A百ど優勝者 のした加納由梨(函館中 の寺田明日香(恵庭北3 昨年もメンバ

後退、皇后杯は2年連続の7位。道選手団の十勝勢は窓競技に選手、監督、コー2年ぶり3回目の優勝を遂げた。大会は全日程を終え、男女総合の天皇杯、女子2年ぶり3回目の優勝を遂げた。大会は全日程を終え、男女総合の天皇杯、女子出)が3走を務めた北海道が2位の福島県に1秒近い差を付ける4秒00で圧勝、出)が3走を務めた北海道が2位の福島県に1秒近い差を付ける4秒00で圧勝、 ×百ぷリレーで、福島千里 (北海道ハイテクノロジー専門学校1年—帯南商高 一般田市の県立中央公園陸上競技場で行われた陸上競技の成年少年女子共通4【秋田】第62回国民体育大会・秋田わか杉国体最終日は9日、5競技を行った。

 へ陸
 上>
 伝信
 上
 伝信
 上
 点
 日本
 日本<

Þ

優勝を飾った。

【成年少年女子共通】◇ 場千里、寺田明日香)4秒 場千里、寺田明日香)4秒

(加納由梨、北風沙織、 高出)が3走の北海道 ー専門学校1年―帯南商 秒ので2年ぶり3回目の福島、寺田明日香)が46 、北海道ハイテクノロジ

# 北海道

**大** 大 素

73·5点②東京(男女総合)』(1) 点⑦北海道72-点④埼玉856点⑤大 5・5点③兵庫9 点@京都1416・5点 (皇后杯 (女子総合)】 542·5点⑦愛知· 5点®神奈

鉄郎監督)は小学1年生か

初心者、女子もOK

<sup>帯広リトル</sup>グ14日に教室

ラスの成績を残して (090・2057・93 場経験を誇る。全国選抜大 雨天時はグラウンド隣接の会や東日本大会などの道予 ハウス内で行う。問い合わ会や東日本大会などの道予 ハウス内で行う。問い合わるである。全国選抜大 雨天時はグラウンド隣接のからである。

(牧田光成会長、石井

ム「帯広リトルリー

-勝唯一の少年硬式野球

参加者を募集している。

使式野球

ぜ

)体験を

躍している。

体験入団は初



【とかち帯広FC-A】

隆博

広大

奎介

拓郎 6

岳志

逸登 6

小田新紀 松村克信

緑ケ丘 6

S S Jr

本別 プログレ

ソ十勝

SSJr

稲田

芽室

稲田

新得

**開西・つつ** 

じケ丘

上士幌

森の里

学年 所属

> 6 緑陽台

竹本良平

名前

横山

稲葉

梶沢 祐哉 6 芽室

山村 山口 悠人 耀太 6 浦幌 稲田

児玉 圭輔 6

竹中

駒澤 颯人

倉谷 恵輔 6 芽室

三澤

筒井

松尾 雄斗 吉住 竜太

小野寺康成

喜多進

走・加納が集中力を見せ 風が強く気温も低かった 勝を欠場 (代役は木田曺 光 出せた」と喜び合った。 は「楽しく走れて結果もからなかったが、メンバー ことで福島は「苦しんだ もっともシーズン最終の中村宏之代表。 有・ナチュリル、福島大 する北海道ハイテクAC シーズンだった」と指導 切れず「体作りが課題の 負けるはずはないと思 みんなにお返し とかち帯広A、Bが 全道U12サッカ

た」と笑みを浮かべ

ていたのでほっと

今シーズンは5月

ができた。このメン

に喜びはひとしお。

帯南商高出)

- で臨み、2年ぶり3回目の優勝を果たした北海道。左から1走 2走・北風沙織、3走・福島千里、4走・寺田明日香

考)で優勝するなど原料で11秒47(追い風

風

の後はけがで力を発揮

な出だしを切ったが

▽監督 ▽コーチ

▽選手

位置 №. GK 1

7 8 9

13 14

10 11

16 筒井

日本実業団選手権女子

### 男子北海道の大将として2 技で国体常連の名馬・柏嶺ンでもある標準障害飛越競 もに見事頂点に上り詰め (帯畜大馬術部所属) とと ボウリングの山中は3年 ル成年男 <sup>②</sup> が 軟式野球やソフト ボール初戦敗退

頭道

け、2年連続4強のソフト 続入賞の六花亭が初戦負 だ。場したが、 の坂田大貴(近大付属高1 広・帯広) が健闘した。 野明浩(ジェイビーエム帯 四百パリレーで6位、同メ した北海道は、 トラップで8位入賞を果た (同3年 -川智美(とわの森三愛高 軟式野球 (小宮銃砲店・帯広) と星 水泳・競泳では大阪代表 レーリレーで2位に貢献 -帯南町中出が少年男子 に貢献。クレー射撃の 上 
量中出) ル少年女子北海道も五 般Aは3年連 小宮大樹

◇予選リーグ▽グループ

プログログログ 関係分

FC-B よかち帯広

1

所)らも各競技で活躍。 藤峰男(シン技術コンサル 振興会)、セーリングの近

(帯農高3年)の高校生3 上年)、馬術競技の半田佑介 田梅津大和(白樺学園高3 原

大、帯南商高出)が3位、田真有(ナチュリル―福島

福島、成年女子四百どの木

千里(北海道ハイテクノロ

歩。 
歩の位とあともう一

投げの桑井亜乃(帯農高3

・ 注動のベスト8人り(下下澤義弘(札大4年)がの子では白樺学園高出のガークラント)

は連続入賞。高校生は円盤 (筑波大1年—帯農高出)

バスケットボ

人と陸上競技リレー

の福島

同砲丸投げの佐藤あずさ

(池田高3年)、銃剣道の は勝はボウリングの山中涼一般Aの六花亭が参加。優 日

技は3種目にとどまった。昨年7種目入賞の陸上競

年ぶりの優勝をもたら

半田は馬術競技のメ

チなどを含む)と軟式野球

目に比べやや寂しかった。む)で、昨年の8競技15種

体競技の

員、監督、コー

勝勢は23競技に46人(団 今国体の北海道選手団で

総

括

の1人から大躍進し 日)の4人。昨年の陸上 は

れからの十勝スポーツ界の の並木学 (帯広児童相談) フェンシングの清水大器 幅を広げるきっかけになっ 出)、ボート成年女子監督(札幌光星高3年―足寄中 ッカー場と札内川は 6、7の両日、 ー場で行われ

谷短大教授)と長男・亘彦 朝井優子(東北海道カヌー の目標を示した。カヌー 幌日大高、札内中出)が親 子で同じ国体に出場、 (国士舘大大学院1年 剣道で江刺家由子(帯大 親子ら活躍 剣道の江刺家

北見工大、大樹高出) が出そろった。準決勝・サッカーの全十勝中学・サッカーの全十勝中学・サッカーの全十勝中学・サッカーの全十勝中学・サッカーの一番で行われ、ベスト4 校体育大会秋季大 带三、带 準決勝へ進 全十勝中学サッカー 匹

森球 

室 南大 士内 内西五南更栄 ◇準々決勝 西 別 陵

札芽帯緑音共

带带大上札足

このほど、夕張平和運動 | 分かれて出場し、予選リオンスカップ2007が | CはA、Bの2チームに C は A 、

(図館地区) レアトルナティー (8日・帯広の森アイスアリー

〈3部〉 ◇1回戦

NHK# NHK# 型 3Q

なっ よる の 選 話 3 グ \* | FC-A 2-0 DΕ FC-A 3-0 FC-A Sかち帯広 (帯広地区) ドローA とかち帯広 DF D F D F 2 40 ΜF ΜF 区 (ヤロ白 (木條 (B III) 区 ( N ) ( ΜF M F M F ΜF ΜF F W FW FWF W ※○が主将

ループBのBチー ムは5戦全勝で1位。

ノグループAのAチ

選天会(9日・帯広の森アイスア ●第41回北北海道高校アイスホ

【田】前田2、笹村幸、黒田、 本、岡崎、寺山、福家 本、岡崎、寺山、福家 本、岡崎、寺山、福家

ンズ 帯広 イ 6 1 0 5

※リクレック2、管原継、豊川 ▽シュート数 [O] 35 (9、11、 □ 15 [○ 27] 1 (宮澤) □ 15 [○ 27] 1 (宮澤) □ 15 [○ 27] 1 (京澤) □ 15 [○ 27] 1 (京澤)

〉得点者【O】保苅2、飯塚、

0 K T 4 30 KTの勝ち) (ペナルティー時間によりOS 〈4部〉 ◇1回戦 220 4 ルツバイゲ

(9□·□)

▽監督 ▽コー: ▽選手 位置 N G K G K

DF DF DF DF MF

ΜF

ΜF 8

MF MF MF FW FW

No. 1 20 名前

6

7

FW 16 鈴木 FW 17 小森 **※**○が主将

(a) [1] 2 (二年、田村) [1] 2 (二年、田村) [2] (日、 5、 8) (日、 5、 8) (日、 5、 8) (日、 6) [1] (日、 6) [1] (日、 7) [1] (日,1) [1] (日,1) [1] (日,1) [1] (日,1) [1] (日,1) [1] (日,1) [1] (日,1)

2 1 4 2 1 1 4 場 場 域 町 役

○反則[S] 4 (新井2、石田、 吉田) [T] 4 (荒井2、山田2) ○>ュート数[S] 42 (近、8) 9) [T-] 28 (8、12、9) ○審判□惟村幸、田守、香田 デ 消防クラ 7

アイスホッケー 9

当日はユニホーム、また けている。